報 道 発 表 資 料
（教 育 同 時）

令和6年１２月１３日
京 都 市 文 化 市 民 局
(歴史資料館 075-241-4312)

京都市歴史資料館
冬期連続講座「古文書で読み解く京都の歴史」の開催
～古文書には、それぞれの時代の〈現在(いま)〉が詰まっている～

この度、京都市歴史資料館では、多くの市民の皆様に古文書を楽しみながら学んでいただくため、冬期連続講座「古文書で読み解く京都の歴史」を開催します。

１　内　　容　初級レベルの「くずし字」を読むことが可能であり、更に様々な古文書を解読して、京都の歴史に対する理解を深めたい方にお勧めの講座です。
Ⅰ組とⅡ組の２つの組があり、講座内容に違いがあります。
※Ⅰ組とⅡ組の両方を申し込むことはできません。

Ⅰ組：門跡寺院の古文書を読む
左京区岩倉の実相院に伝わる古文書を中心に、中世～近世にかけての信仰や生活をみていきます。

Ⅱ組：『甲子戦争記』を読む
２０２４年は、禁門の変が勃発してから１６０年目に当たります。この戦いを記録した『甲子戦争記』の著者は、本願寺の寺侍の西村兼文でした。開戦に至る経緯を西村の視点で振り返ります。

２　開催期間　Ⅰ組・Ⅱ組とも、令和７年１月３１日、２月７日、１４日、２１日
全て金曜日［全４回］

３　開催時間　Ⅰ組：午後１時３０分～３時
Ⅱ組：午後３時３０分～５時
（受付は、どちらも開始２０分前から行います。）

４　会　　場　京都教育文化センター　３階３０２号室
〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町 4-13（別添地図参照）

５　講　　師　Ⅰ組：元京都市歴史資料館　歴史調査担当係長　宇野　日出生
Ⅱ組：京都市歴史資料館　歴史調査員　松中　博

６　定　　員　　Ⅰ組・Ⅱ組とも各４５名（申込者多数の場合は、抽選を行います。）

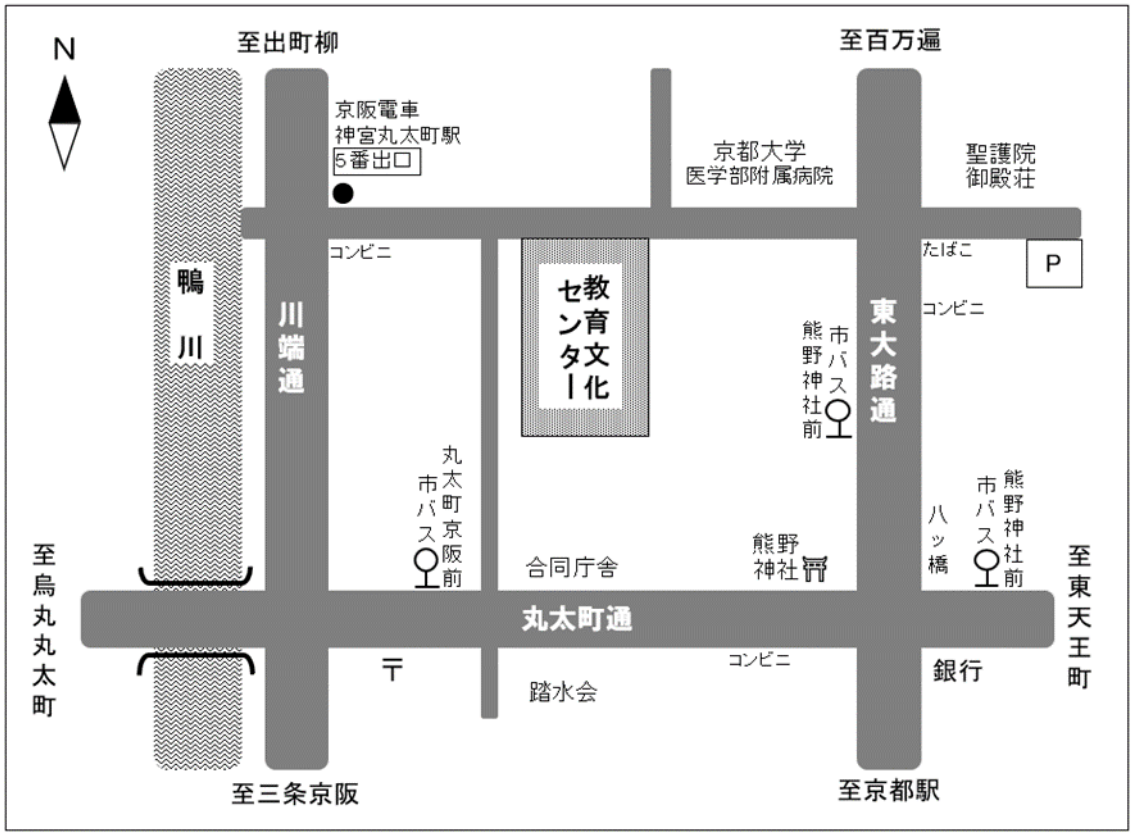
７　受 講 料　　４，０００円（テキスト代を含みます。）
※初回受講時に一括徴収します。返金はいたしません。

８　申込方法　　令和６年１２月１４日（土）から令和７年１月１５日（水）までに、電話、ＦＡＸ、電子メールのいずれかの方法で、京都いつでもコール（京都市市政情報総合案内コールセンター）へ申し込みください。
申込みの際は、「講座名、希望組、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号」を伝えてください。後日、受講者のみ連絡ハガキを送付します。

［京都いつでもコール］
電話番号　　０７５－６６１－３７５５（みなここ）
ＦＡＸ番号　０７５－６６１－５８５５（ごようはここ）
電子メール　https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html
（ホームページの送信フォームを御利用ください。）
※電話・ＦＡＸは、年中無休（午前８時～午後９時）です。
※お電話・ＦＡＸの際は、お掛け間違いに御注意ください。

９　主　　催　　京都市歴史資料館

10　問合せ先　　京都市歴史資料館　　電話（０７５）２４１－４３１２
ＦＡＸ（０７５）２４１－４０１２


N
至出町柳
至百万遍
京阪電車
神宮丸太町駅
5番出口
京都大学
医学部附属病院
聖護院
御殿荘
鴨川
川端通
コンビニ
教育文化センター
たばこ
P
コンビニ
市バス
熊野神社前
東大路通
丸太町京阪前
市バス
熊野神社前
市バス
八ッ橋
至烏丸丸太町
合同庁舎
熊野神社
至東天王町
丸太町通
〒
踏水会
コンビニ
銀行
至三条京阪
至京都駅